



東邦見聞録 Vol.148

ランサムウェアから会社を守る！ たった1台の用心棒

UTM導入のススメ

多様化するネット犯罪！

大手企業を襲ったランサムウェア攻撃
と中小企業への波紋

セキュリティ投資を十分に行っているはずの大手企業が、ランサムウェアの被害により数週間業務が停止するニュースが相次いでいます。これは決して他人事ではありません。大手企業が感染すると、取引先であるお客様の受発注やデータ共有が連鎖的に止まる「サプライチェーンリスク」が発生します。

UTMはファイアウォール、アンチウイルス、Webフィルタリングなど
複数のセキュリティ機能を連携!!

◆中小企業にこそUTMが必要な理由

多様化するネット犯罪への一環として、経済産業省が所管する「情報処理推進機構」(IPA)がその重要性を推奨しているのがUTMです。性悪説を前提としたゼロトラストという考え方が広まる近年では、その運用のしやすさから企業規模を問わず導入が進んでいます。

◆そもそも「UTM」って？

UTMは統合脅威管理と呼ばれており、セキュリティに必要な複数の機能を1台の機器に集約し、会社のネットワーク全体をまとめて守るシステムのことです。

◆UTMがあれば、もう大丈夫？

セキュリティ対策はこれだけでは完璧ではありません。既知のウイルスに対しては効果を発揮するUTMですが、社員が持ち込んだUSBメモリ経由や、UTMをすり抜けた未知の小さな脅威など、社内のPCに直接侵入する攻撃もあります。

そのため、パソコンやスマートフォンといったデバイスでは、これまでどおりESETなどのエンドポイントセキュリティを有効にしておく必要があるのです。



UTM導入のメリット

セキュリティ強化

攻撃の連鎖を
水際で断つ！
「多層防御」の実現

UTMは、ネットワークの「玄関」で、複数のセキュリティ機能を1台に集約し、様々な経路からのランサムウェア攻撃をネットワークの入口でまとめてブロックする役割を果たします。

導入・運用の容易さ

IT担当者がいなくても安心！
「セキュリティの番人」に
すべてお任せ

「社内にIT担当者がいないから…」とセキュリティ対策を諦めていませんか？
複雑な設定が不要なので、専任のIT担当者がいなくても、安心して運用できます。

コストの適正化

被害による損失を予防！
費用対効果の高い
セキュリティ投資

セキュリティ機能を個別に導入するよりトータルのコストを抑えやすく、ランサムウェアによる業務停止や情報漏洩という莫大な損失を未然に防ぐことができます。